

安全データシート

JIS Z 7253:2019 に基づく安全データシート

作成日：2024年04月01日

文書番号：DSKK-CSDS-135

版番号：第1版

1. 製品及び会社情報

製品情報

販売名	トレードヒープ
品番	626155
用途	印象採得に使用する材料で、歯科印象採得用トレーと歯科用印象材料との接着に用いる。
使用の制限	歯科用にのみ使用すること。

安全データシートの提供者の詳細

名称	デンツプライシロナ株式会社
住所	東京都中央区銀座八丁目 21 番 1 号 住友不動産汐留浜離宮ビル
電話番号	03-6264-2802
緊急連絡先	
電話番号	03-6264-2802 (信頼性保証本部 品質保証グループ)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分 2
健康に対する有害性	皮膚感作性	区分 1
環境に対する有害性	該当しない	

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報 H225 引火性の高い液体および蒸気
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

注意書き

【安全対策】	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210) 容器を密閉しておくこと。(P233) 火花を発生させない工具を使用すること。(P242) 静電気放電に対する措置を講ずること。(P243) 涼しいところに置くこと。(P235) 蒸気の吸入を避けてください。(P261) 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	取扱後はよく手を洗うこと。(P264)
	保護手袋を着用すること。(P280)
【救急処置】	火災の場合：消火するために、粉末消火剤、アルコール泡または二酸化炭素を使用すること。 (P370+P378)
	皮膚に付着した場合：多量の水/石鹼で洗うこと。(P302+P352)
	皮膚刺激または発疹が生じた場合：医療処置を受けること。(P333+P317)
	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。(P363)
【保管】	換気の良い場所に保管すること。(P403)
【廃棄】	内容物/容器は、国/地方自治体の規制に従って廃棄すること。(P501)
他の危険有害性	情報なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の別： 混合物

化学名	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法)	含有率(%)
酢酸エチル	141-78-6	2-726	< 60

4. 応急措置

応急措置	
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動させ、症状が続く場合は医師の診察を受けること。 臨床的に関連する量を使用する場合、問題にならない可能性がある。
皮膚に付着した場合	皮膚から取り除き、石鹼と水、または水を含まない洗剤でよく洗うこと。 刺激やその他の悪影響が生じた場合、または持続する場合は、医師の診察を受けること。
眼に入った場合	すぐに水で 15 分間洗い流すこと。医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合	医師の診察を受けること。 吐かせないこと。 臨床的に関連する量を使用する場合、これは問題にならない可能性がある。
急性症状及び遅達性症状の 最も重要な徴候症状	情報なし
応急処置をする者の保護	情報なし
医師に対する特別な注意事項	症状に応じた治療を行うこと。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	二酸化炭素消火剤、粉末消火剤または水スプレー。 大きな火災の場合は、粉末消火剤、泡消火剤または水スプレーを使用すること。
使ってはならない消火剤	棒状注水
火災時の特有の危険有害性	蒸気は空気より重いため、発火源に到達してフラッシュオーバーが生じる可能性

	<p>がある。</p> <p>静電気が蓄積されると蒸気に点火するおそれがある。</p> <p>火災または非常に高い熱条件下で分解することにより、酸化炭素、不完全燃焼炭素化合物、二酸化ケイ素、ホルムアルデヒドなどの危険な分解生成物が発生する可能性がある。</p>
特有の消火方法	情報なし
消火を行う者の保護具及び予防措置	自給式呼吸用保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	防護衣を着用すること。
環境に対する注意事項	情報なし
封じ込め、浄化の方法及び機材	<p>防護衣を着用し、漏出物を不活性物質（パーミキュライト、砂、土など）で吸収し、識別されたプラスチックまたは金属製の容器に回収すること。</p> <p>敏感な人が接触皮膚炎を起こす可能性を最小限に抑えるために、過度の皮膚接触を避けること。</p> <p>十分な換気を確保すること。</p>
二次災害の防止策	情報なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	情報なし
安全取扱注意事項	<p>訓練を受けた歯科医療専門家のみが取り扱うこと。</p> <p>化学薬品を扱う場合の通常の注意を払うこと。</p>
混融危険物質との接触回避	情報なし
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	<p>容器をしっかりと密封して保管すること。</p> <p>直射日光から保護すること。</p> <p>食品や飲料から離して保管すること。</p>
安全な包装容器材料	元の容器に保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない
許容濃度	設定されていない
設備対策	情報なし

一般的注意	この製品の通常の使用目的では換気は必要ない。
保護具	
呼吸用保護具	歯科医院で使用される臨床的な量を使用する場合は必要ない。
手の保護具	手袋の素材は不浸透性であり、製品に対する耐性がなければならない。
眼及び/又は顔面の保護具	安全眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護衣
特別な注意事項	情報なし

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	紫色
臭い	酢酸エチルの甘い溶剤臭
融点/凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	63℃
可燃性	可燃性液体
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	該当しない
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール/水分配係数	データなし
蒸気圧	94 mmHg (25℃)
密度及び/又は相対密度	1.02 g/cm ³ (25℃)
相対ガス密度	3.04
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	化学的に安定である
危険有害反応可能性	危険有害反応は起こらないと思われる。
避けるべき条件	高温、発火源
混融危険物質	酸化物質は反応を引き起こすおそれがある。
危険有害な分解生成物	火災または非常に高い熱条件下で分解することにより、酸化炭素、不完全燃焼炭素化合物、二酸化ケイ素、ホルムアルデヒドなどの危険な分解生成物が発生する可能性がある。

1 1. 有害性情報

急性毒性	
経口	データなし
経皮	データなし
吸入：ガス	データなし
吸入：蒸気	データなし
吸入：粉じん及びミスト	データなし
皮膚腐食性/刺激性	皮膚に対して刺激物であるおそれがあり、皮膚から吸収される可能性がある。
目に対する重篤な損傷性/眼刺激性	眼刺激を引き起こすおそれがある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	発がん性物質としてリストに掲載されていない。
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	高濃度を吸入すると、吐き気、頭痛、めまい、意識消失、昏睡などを特徴とする中枢神経系への影響を引き起こすおそれがある。 臨床的に必要な量を使用する場合、問題にならない可能性がある。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	慢性的な吸入は、急性の吸入と同様の影響を引き起こすおそれがある。 気道の炎症を引き起こす。 運動機能の調整や発音障害を引き起こすおそれがある。
誤えん有害性	情報なし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	
一般的注意	情報なし
水生環境有害性（急性）	情報なし
水生環境有害性（長期間）	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中への移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	家庭ゴミと一緒に捨てないこと。 下水道に流入させないこと。
-------	----------------------------------

	固形廃棄物として密閉容器に入れて廃棄すること。
	地方自治体の許可を得た産業廃棄物処理に処理を委託すること。
汚染容器及び包装	地方自治体の許可を得た産業廃棄物処理に処理を委託すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	1173
国連品名	酢酸エチル
国連危険有害性クラス	3
副次危険等級	—
容器等級	II
海洋汚染物質	該当しない
MORPOL73 付属書及び IBC コード	
よるばら積み輸送される液体物質	該当する
国内規制	
海上規制情報	船舶安全法に従う。
航空規制情報	航空法に従う。
陸上規制情報	消防法、道路法に従う。
特別な安全上の対策	情報なし
その他(一般的)注意	情報なし

15. 適用法令

労働基準法	疾病化学物質(酢酸エチル)
労働安全衛生法	作業環境評価基準(酢酸エチル) 第2種有機溶剤等(酢酸エチル) 危険物・引火性の物(酢酸エチル) 特殊健康診断対象物質・現行取扱労働者(酢酸エチル) 名称等を表示、又は通知すべき危険物及び有害物(別表第9の:酢酸エチル) 危険性又は有害性等を調査すべき物(酢酸エチル)
毒物及び劇物取締法	劇物(酢酸エチル)
消防法	第4類引火性液体、第一石油類非水溶性液体(酢酸エチル)
道路法	車両の通行の制限(酢酸エチル)
航空法	引火性液体(酢酸エチル)
船舶安全法	引火性液体類(酢酸エチル)
港則法	その他の危険物・引火性液体類(酢酸エチル)
海洋汚染防止法	危険物(酢酸エチル) 有害液体物質(Z類物質)(酢酸エチル)
大気汚染防止法	揮発性有機化合物(酢酸エチル)
水質汚濁防止法	指定物質(酢酸エチル)
悪臭防止法	特定悪臭物質(酢酸エチル)

16. その他の情報

用途上の注意	情報なし
記載内容について	<p>この情報は当社の現在の知識に基づいています。ただし、これは特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約関係を確立するものでもありません。</p> <p>付属の安全データシートには、販売店による輸送中や保管中の事故などにより大量の物質が放出された場合の危険性と取るべき措置が記載されています。臨床現場で通常使用される材料の量については、製品の安全な使用と保管に必要な情報が DFU に記載されています。</p>
参照文書	Safety Data Sheet "Caulk Tray Adhesive", SDS Code Number 526155, Date of Revision 11/18/19